

見本

〔様式第12号〕

令和〇年〇月〇日

大阪市長 様

住 所 大阪市北区中之島〇-〇-〇  
(法人その他の団体にあつては主たる事務所の所在地)  
氏 名 一般社団法人〇〇〇〇  
理事長 〇〇〇〇  
(法人その他の団体にあつてはその名称、代表者の氏名)

### 大阪市公衆衛生活動事業補助金 実績報告書

令和〇年〇月〇日付け大阪市指令健第〇〇号にて補助金の交付決定を受けた事業等について、大阪市公衆衛生活動事業補助金交付要綱第14条第1項の規定により、次のとおり実績を報告します。

記

- |            |                      |
|------------|----------------------|
| 1 事業等の名称   | 別紙補助事業の実績のとおり        |
| 2 補助金の予定金額 | 金 _____ 円            |
| 3 事業の効果・実績 | 別紙補助事業の実績のとおり        |
| 4 添付書類     |                      |
|            | (1)事業収支決算書           |
|            | (2)経費の支出を確認できる領収書の写し |
|            | (3)補助事業の実績           |

〔様式第12-2号〕の補助額(B×1/2)と上限額(C)を比較し、どちらか低い方の金額を記載してください。

# 見本

[様式第12-2号]

## 事業収支決算書

氏名 ○○○○

○○負担金、○○会費、○○運営費

### 【歳入】

項目	金額
○○○○負担金	301,207
公衆衛生活動事業補助金	185,223
※補助額(B×1/2)と上限額(C)を比較し、どちらか低い方の金額を採用すること	
合計	486,430

### 【歳出】

項目	所要経費(A)
医療相談	486,430

交付要綱別表  
1を参照し、記  
載してください

(所要経費内訳)

領収書が必要です

所要経費(A)				補助対象経費(B)			
医師出務費	@50,000	×	4人 = 200,000	医師出務費	@25,280	×	4人 = 101,120
従事者賃金	@10,000	×	1人 = 10,000	従事者賃金	@1,064	×	1人
						×	4時間 = 4,256
手話通訳	@10,000	×	1人 = 10,000	手話通訳	@10,000	×	1人 = 4
会場	@30,000	×	1式 = 30,000	会場	@30,000	×	1式 = 30,000
マイク	@1,050	×	3本 = 3,150	マイク	@1,050	×	3本 = 3,150
机	@420	×	4台 = 1,680	机	@420	×	4台 = 1,680
椅子	@210	×	20脚 = 4,200	椅子	@210	×	20脚 = 4,200
プロジェク ターセット	@6,300	×	1台 = 6,300	プロジェクター セット	@6,300	×	1台 = 6,300
案内板	@31,500	×	1枚 = 31,500	案内板	@31,500	×	1枚 = 31,500
看板	@1,050	×	1枚 = 1,050	看板	@1,050	×	1枚 = 1,050
事務用品	@1,000	×	1式 = 1,000	事務用品	@1,000	×	1式 = 1,000
看板	@1,050	×	1枚 = 1,050	看板	@1,050	×	1枚 = 1,050
パネル	@1,050	×	10枚 = 10,500	パネル	@1,050	×	10枚 = 10,500
周知ビラ	@5.5	×	10,000枚 = 55,000	周知ビラ	@5.5	×	10,000枚 = 55,000
周知ポスター	@1,050	×	100枚 = 105,000	周知ポスター	@1,050	×	100枚 = 105,000
周知ビラ・ポ スター郵送料	@160	×	100箇所 = 16,000	周知ビラ・ポ スター郵送料	@160	×	100箇所 = 16,000
合計			486,430	合計			371,810
				補助額(B×1/2)			185,905
				上限額(C)			341,000

# 見本

[様式第12-2号]

## 事業収支決算書

氏名 ○○○○

○○負担金、○○会費、○○運営費

### 【歳入】

項目	金額
○○○○負担金	162,554
公衆衛生活動事業補助金	134,446
※補助額(B×1/2)と上限額(C)を比較し、どちらか低い方の金額を採用すること	
合計	297,000

### 【歳出】

項目	所要経費(A)
講演会	297,000

交付要綱別表1を参照し、記載してください

(所要経費内訳)

領収書が必要です

所要経費(A)				補助対象経費(B)			
講師謝礼(2H)	@50,000	×	1人 = 50,000	講師謝礼(2H)	@25,280	×	1人 = 25,280
従事者賃金	@5,000	×	1人 = 5,000	従事者賃金	@1,064	×	1人 = 1,064
						×	4時間 = 4,256
手話通訳	@10,000	×	1人 = 10,000	手話通訳	@10,000	×	1人 = 10,000
会場 (机・椅子・案内板・看板含む)	@34,000	×	1式 = 34,000	会場 (机・椅子・案内板・看板含む)	@34,000	×	1式 = 34,000
マイク	@1,050	×	3本 = 3,150	マイク	@1,050	×	3本 = 3,150
プロジェクター セット	@6,300	×	1台 = 6,300	プロジェクター セット	@6,300	×	1台 = 6,300
事務用品	@1,000	×	1式 = 1,000	事務用品	@1,000	×	1式 = 1,000
看板	@1,050	×	1枚 = 1,050	看板	@1,050	×	1枚 = 1,050
パネル	@1,050	×	10枚 = 10,500	パネル	@1,050	×	10枚 = 10,500
周知ビラ	@5.5	×	10,000枚 = 55,000	周知ビラ	@5.5	×	10,000枚 = 55,000
周知ポスター	@1,050	×	100枚 = 105,000	周知ポスター	@1,050	×	100枚 = 105,000
周知ビラ・ポスター 郵送料	@160	×	100箇所 = 16,000	周知ビラ・ポスター 郵送料	@160	×	100箇所 = 16,000
合計			297,000	合計			271,536
				補助額(B×1/2)			135,768
				上限額(C)			341,000

補助事業の実績

事業名	補助事業の実績		
<p>医療相談</p> <p>令和〇月〇日(〇)</p> <p>〇時~〇時</p> <p>講演会</p> <p>テーマ</p> <p>( )</p>	参加人数		
	性別	男性	10人
		女性	10人
	年代別	10代	2人
		20代	2人
		30代	3人
		40代	3人
		50代	5人
		60代	5人
それ以外		0人	
得られた事業効果	<p>地域の実情に合った医療情報を提供したり、疾病に関する悩み等にお答えすることで、疾病の重症化予防やリハビリによる機能回復の重要性を伝えることで、相談者の健康不安解消や三次予防の普及啓発の向上を図った。その結果、別添のアンケート結果のとおり、相談者20人中18人が抱えていた健康不安を解消でき、健康意識が向上した。</p>		

三次予防の普及啓発向上にどれほど寄与したかを効果測定の根拠資料から読み取ることができる具体的な数字で記載してください。

事業従事者医師名、所属医療機関名及び住所  
 氏 名 ○○○○

所属医療機関名 ○○○○

所属医療機関住所 ○○○○

補助事業の実績

事業名	補助事業の実績		
医療相談  講演会  テーマ (がんを考える) 令和〇月〇日(〇) 〇時~〇時	参加人数		
	性別	男性	20人
		女性	20人
	年代別	10代	4人
		20代	4人
		30代	6人
		40代	6人
		50代	10人
		60代	10人
それ以外		0人	
得られた 事業効果	講演を通じて、がんの重症化予防や手術後のリハビリの体験談等を区民に伝えることで、参加者のがんに関する知識と意識を向上させ、三次予防の普及啓発の向上を図った。その結果、別添のアンケート結果のとおり、参加者40人中38人が抱えていた健康不安を解消でき、健康意識が向上した。		

三次予防の普及啓発向上にどれほど寄与したかを効果測定の根拠資料から読み取ることができる具体的な数字で記載してください。

事業従事者医師名、所属医療機関名及び住所

氏 名 ○○○○

---

所属医療機関名 ○○○○

---

所属医療機関住所 ○○○○

---